

文化的資源活用滞在型観光促進事業業務に係る
企画提案選定の手順及び審査の基準（企画提案審査）

1 選定の手順

- (1) 審査委員による申請内容の審査（一次審査：書面／二次審査：プレゼンテーションと質疑応答）
 (2) 審査結果により、一次審査においては二次審査参加者を、二次審査においては委託候補者を選定
 ※ただし、企画提案者が少数の場合には一次審査を省略することがある。
- 「2 審査の基準」に示す内容点各項目の得点（審査委員の評価点に係数を乗じて算出する）と価格点を合計したものを審査点（130点満点）とする。
 - 審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、得点の多い順に選定する。
 - 総合点と同じ場合は、審査委員の多数決により順位を決定する。ただし、次のいずれかに該当する場合は順位にかかわらず委託候補者とししない。
 - ・審査委員の2名以上が評価点2点以下とした審査項目が1つ以上ある場合
 - ・審査委員の2名以上が審査点を65点未満とした場合

2 審査の基準

審査項目	評価点 (10点満点)	係数	配点 (評価点×係数)
(1) 内容点			
ア.基本的事項：業務に対する理解度・基本的な考え方 ・プロモーション動画の制作及びファミトリップの実施について、事業の目的と目指す効果、事業実施のイメージが明確にあるか ・本業務の趣旨・目的を十分に理解した上で、全体の企画コンセプトが示されているか	10	2	20
イ.業務における工夫：業務に関する企画提案内容			
(ア) プロモーション動画の制作 ・業務目的等に基づく動画のコンセプト、撮影手法、選定コンテンツが示されているか ・コンテンツの選定について、誘客につながるような地域の潜在的・魅力的な文化資源・伝統行事の掘り起こしの上での提案であるか ・共通イメージを動画として具体化する方法について、業務目的の達成を期待できるか ・イメージ図や絵コンテのイメージ等を含んだ提案がなされ、完成版をイメージできる内容であるか ・本県の文化的資源の魅力を十分に理解し、その内容を分かりやすく伝える工夫が期待できるか	10	2	20
(イ) ファミトリップの実施 ・発信すべきと考える情報は業務目的に照らし適した内容か ・誘客につながるような良質かつ効果的な情報発信が見込めるか	10	3	30
(ウ) その他 ・独自提案は本事業にとって効果的なものであるか	10	1	10
ウ.業務実施計画 ・業務の実施スケジュールに実現性があるか ・実施手順が効果的であるか	10	1	10
エ.評価指標（KPI） ・適切なKPIが設定されているか	10	1	10
オ.業務実施体制 ・コンプライアンスや情報管理を適確に行い、本事業を確実に実施する体制を備えているか	10	1	10
カ.過去の実績・類似する業務の経験・専門知識 ・専門的・技術的な知見を有し、ノウハウを活かすことが期待できるか	10	1	10
(2) 価格点			
・配点×応募者中の最低価格／提案者の価格 ※小数点以下第1位で四捨五入			10
審査点			130

<参考>評価基準について

各評価項目に係る評価点は、次のとおりとする。

- | | | | |
|--------------------|-------|-----------------|------|
| ・非常に優れている／非常に期待できる | 10、9点 | ・優れている／期待できる | 8、7点 |
| ・委託先として望ましい水準 | 6、5点 | ・やや劣る／あまり期待できない | 4、3点 |
| ・要求水準を満たしていない | 2、1点 | | |